

公安委員会の開催概要

公安委員会は、令和7年12月25日（木）に開催された。

1 決裁事項

- ・ 道路交通法の規定に基づく意見の聴取等について
- ・ 自動車学校において発生した不適正事案の行政処分について

2 報告事項

(1) 苦情の取扱いについて（令和7年11月中）

県警察から、令和7年11月中の苦情の取扱いに関する報告があった。
11月中の苦情受理件数は1件（警察宛て）とのことであった。

委員から、「引き続き、丁寧かつ適切に対応していただきたい。」との発言があった。

(2) 警察署業務の支援等に資する取組の試行について

県警察から、警察署業務の支援等に資する取組の試行に関する報告があった。

県警察では、警察本部に警察署業務の支援を行う体制を構築し、警察署における死体取扱業務等を連携して行う取組を試行する。また、警察署の遠隔地で発生した交通事故の一部について、機動力を生かし高速隊が対処する取組を試行するほか、二つの警察署の署境に面した一部のエリアについて、両署が連携して各種事案に共同で対処する取組を試行するなど、各種取組の試行を通じて警察力を適切に配置し、体制の最適化を図っていくとのことだった。

委員から、「試行によって、良好点や問題点が出てくると思うので、しっかりと検証していただきたい。」との発言があった。

(3) 秋田県警察官採用試験の実施状況について（令和7年度）

県警察から、令和7年度秋田県警察官採用試験の実施状況について報告があった。

委員から、「第一線の現場で、県民のために生き生きと働く警察官の姿を見せることが、一番の宣伝になると思う。」「エリア採用やSPI試験等の新たな試験制度については、県民のニーズを踏まえて、より一層成果が得られるよう取り組んでいただきたい。」との発言があった。

(4) 「津波防災の日」に伴う災害警備訓練の実施結果について（令和７年度）

県警察から、令和７年度「津波防災の日」に伴う災害警備訓練の実施結果に関する報告があった。

10月29日から11月12日までの間、警察本部、各警察署等において、大規模災害発生時の初動対応に万全を期するため、地域住民や関係機関と連携した訓練、個人所有の携帯電話による画像収集、「見たまま報告」による情報伝達訓練、学校・高齢者施設等との合同防災訓練等を実施したとのことであった。

委員から、「実際の災害に備え、様々な視点で総合的な訓練が行われたことを知り、とても心強く感じた。」、「災害に立ち向かう警察官の姿勢等を伝えるため、引き続き災害警備訓練等を通じて県民にＰＲしていただきたい。」との発言があった。